



国土交通省中国地方整備局  
 山口河川国道事務所  
 山陰西部国道事務所  
 宇部港湾・空港整備事務所

令和5年3月31日

同時資料提供

山口県政記者クラブ  
 山口県政記者会  
 山口県政滝町クラブ

お知らせ

国土交通省 中国地方整備局

山口河川国道事務所

山陰西部国道事務所

宇部港湾・空港整備事務所

令和5年度の予算概要

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長	(河川)	やまがた こういち 山形 浩一	(内線 204)
副所長	(道路改築)	いとう ひとし 伊藤 等	(内線 205)
副所長	(道路管理)	にしこおり なおき 錦織 直紀	(内線 206)
担当)	計画課長	わだ やすまさ 和田 康正	(内線 261)

電話番号 (0835) 22-1785

○国土交通省 中国地方整備局 山陰西部国道事務所 (山陰道関係)

副所長		たかぎ おさむ 高崎 修	(内線 204)
担当)	工務課長	くらもと なおゆき 蔵本 直行	(内線 411)

電話番号 (0838) 21-3926

○国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

副所長		たかつ のぶはる 高津 宣治	(内線 10)
担当)	工務課長	つねかず こうじ 常敷 浩二	(内線 16)

電話番号 (0834) 31-0409

山口河川国道事務所ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

山陰西部国道事務所ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/saninseibu/>

宇部港湾・空港整備事務所ホームページ <http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/>

# 目 次

I. 令和5年度の主な事業概要	.....	1
II. 令和5年度の予算概要	.....	2
1. 配分方針	.....	2
2. 事業概要	.....	3
3. 令和5年度の道路調査の見通し	.....	4
4. 主要な施策、事業の概要	.....	5

山口河川国道事務所  
山陰西部国道事務所  
宇部港湾・空港整備事務所

令和5年度の予算概要

《令和5年度の主な事業概要》

○河川事業

- ・佐波川<sup>さばがわ</sup>一般河川改修事業は、真尾地<sup>まなお</sup>先において築堤護岸等を実施します。

○道路事業

- ・一般国道2号富海<sup>とのみ</sup>拡幅は、令和7年度の開通に向けて、改良工事、舗装工事等を推進します。
- ・山陰道<sup>みすみ</sup>三隅・長門<sup>ながと</sup>道路整備は、令和5年度に新規事業として、調査設計に着手します。
- ・山陰道<sup>たわらやま</sup>俵山・豊田<sup>とよた</sup>道路整備は、改良工事、橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。
- ・一般国道2号二俣瀬<sup>ふたまたせ</sup>自転車歩行者道整備は、令和5年度に新規事業として調査設計に着手します。
- ・一般国道190号日<sup>ひ</sup>の出電線<sup>で</sup>共同溝は、本体工事、引込・連携設備等を推進します。

○港湾事業

- ・徳山下松港<sup>とくやまくだまつこう</sup>国際物流ターミナル整備事業は、下松地区棧橋(水深 19m)の本体工事等を推進します。また、民間事業者への補助事業として、荷役効率の向上を目的に、荷さばき施設(アンローダ 2 基、ベルトコンベヤ)の整備を実施します。
- ・岩国港<sup>いわくにこう</sup>臨港道路整備事業は、臨港道路の橋梁上部工事を推進します。
- ・宇部港<sup>うべこう</sup>港湾施設の老朽化対策事業は、岸壁(水深 10m)の地盤改良工事等を推進します。

## 《令和5年度の予算概要》

### 1. 配分方針

- (1) 令和5年度国土交通省関係予算では、「国民の安全・安心の確保」、「経済社会活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大」、「豊かで活力ある地方創りと分散型国づくり」を3本柱として、令和4年度第2次補正予算と合わせて切れ目なく取組を進めることとしている。
- (2) また、社会資本整備については、「総力」を挙げたストック効果の最大化に取り組みつつ、「インフラ経営」の視点に立ち、既存施設の計画的な維持管理・更新・利活用を図りながら、波及効果の大きなプロジェクト等を戦略的かつ計画的に展開していく必要がある。
- (3) 以上のような点を踏まえ、一般公共事業等予算の配分に当たっては、
  - ・ あらゆる関係者により流域全体で行う「流域治水」の本格的実践
  - ・ インフラ老朽化対策等による持続可能なインフラメンテナンスの実現
  - ・ 地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援（防災・安全交付金）
  - ・ 効率的な物流ネットワークの早期整備・活用
  - ・ 国際バルク戦略港湾等の機能強化
  - ・ 成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援（社会資本整備総合交付金）
  - ・ コンパクトでゆとりとにぎわいのあるまちづくりの推進
  - ・ 多様な世帯が安心して暮らせる住宅セーフティネット機能の強化

また、山口河川国道事務所、山陰西部国道事務所及び宇部港湾・空港整備事務所は以上の方針を念頭に置き、山口県の県づくりを積極的に支援するため、各種事業を推進します。

## 2. 事業概要

### 1) 山口河川国道事務所

#### 事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	令和5年度	令和4年度	対前年度比
河川関係			
一般河川改修事業	435	435	1.00
小計	435	435	1.00
道路関係			
改築	4,518	4,425	1.02
交通安全(I種事業)	902	1,320	0.68
電線共同溝	583	541	1.08
小計	6,003	6,286	0.95
事務所計	6,438	6,721	0.96

注. 事業費はいずれも年度当初予算額である。

改築は、「岩国・大竹道路」(広島県分)は含まれていない。

一般河川改修事業は、小瀬川(山口県分)は含まれていない

維持管理に関する予算は含まれていない。

### 2) 山陰西部国道事務所

#### 事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	令和5年度	令和4年度	対前年度比
道路関係			
改築	8,609	6,314	1.36
事務所計	8,609	6,314	1.36

注. 事業費はいずれも年度当初予算額である。

改築は、「益田・田万川道路」(島根県分)を含んでいる。

### 3) 宇部港湾・空港整備事務所

#### 事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	令和5年度	令和4年度	対前年度比
港湾関係			
【国際拠点港湾】			
徳山下松港	4,890	3,640	1.34
【重要港湾】			
岩国港	780	1,100	0.71
宇部港	100	300	0.33
【地方港湾】			
油谷港	120	120	1.00
事務所計	5,890	5,160	1.14

注. 下関市域分は含まれていない。

事業費はいずれも年度当初予算である。

### 3. 令和5年度の道路調査の見通しについて(ネットワーク)

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。  
主な調査箇所は、下記の通りです。

#### 【主な調査箇所】

#### 都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

山口県・福岡県 しものせききたきゅうしゅう  
下関北九州道路

下関北九州道路については、計画の具体化に向け、山口県及び福岡県等の関係自治体と協力しつつ、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施します。

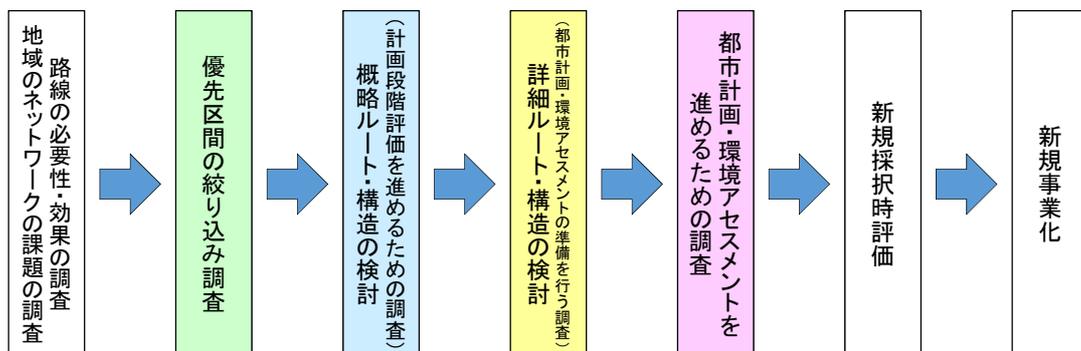
下関都市圏及びその周辺部については、広域的な幹線道路ネットワークの機能強化等に係る調査を実施します。

トンネルの老朽化等の課題のある国道9号木戸山トンネルとその前後区間については、関係する自治体と協力し、防災・安全に関する検討を推進します。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

#### <道路調査の流れ>



#### 4. 主要な施策、事業の概要

##### 1)河川事業

事業名	令和5年度の概要	備考
<small>さ ば が わ</small> 佐波川一般河川改修事業 佐波川の無堤箇所対策事業 ～繋げよう <small>まな お</small> 真尾堤防～	築堤護岸等を実施します。	資料- 1

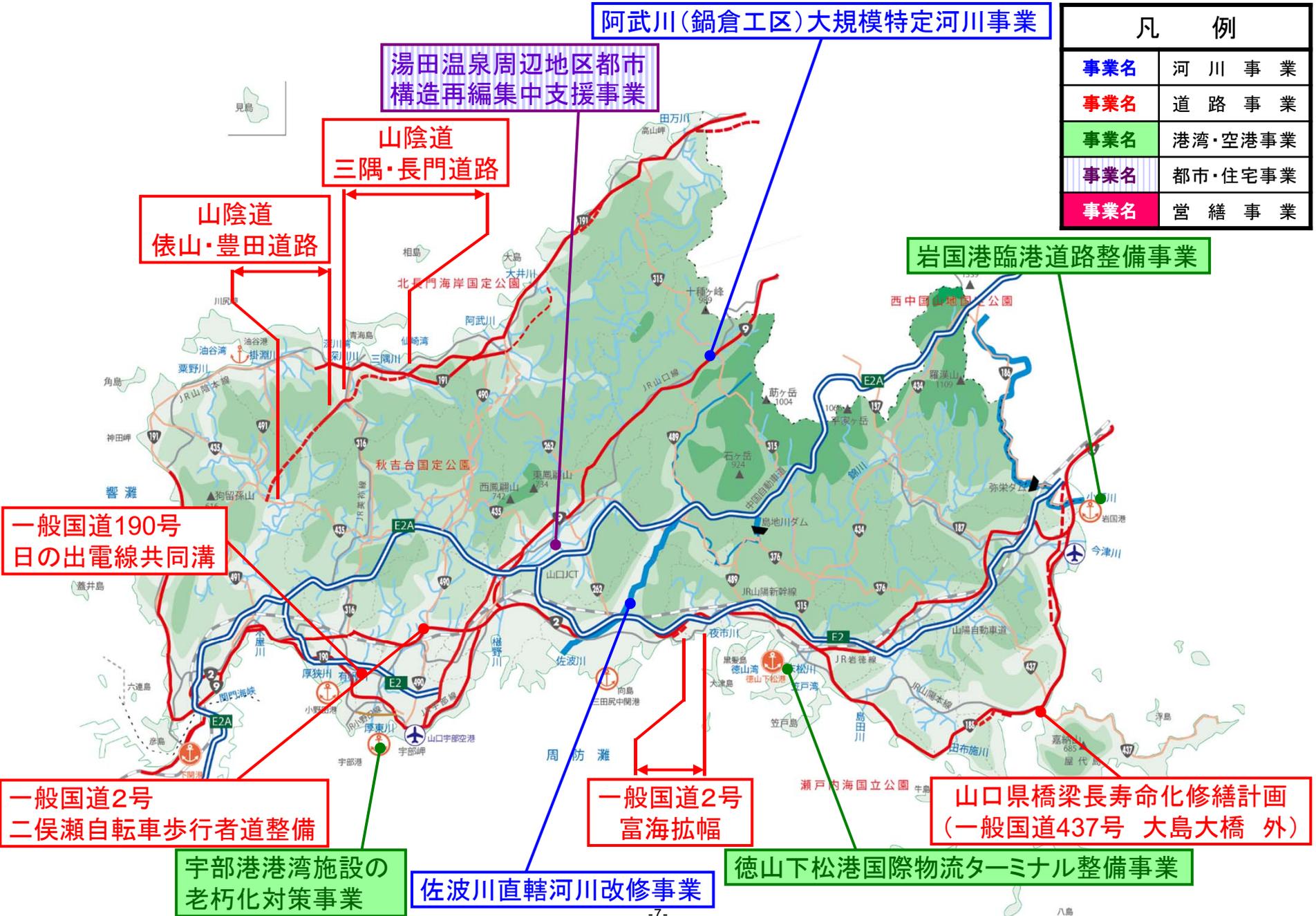
##### 2)道路事業

事業名	令和5年度の概要	備考
一般国道2号 <small>い わ く に お お た け</small> 岩国・大竹道路	用地買収、改良工事、橋梁上下部工事、トンネル工事等を推進します。	資料- 2
一般国道2号 <small>と の み</small> 富海拡幅	令和7年度の開通に向けて、改良工事、舗装工事等を推進します。	資料- 3
一般国道188号 <small>ふ じ ゆ う な が の</small> 藤生長野バイパス	調査設計、用地買収、整備工事を推進します。	資料- 4
一般国道188号 <small>や な い ひ ら お</small> 柳井・平生バイパス	調査設計、用地買収を進捗します。	資料- 5
山陰道 <small>ま す だ た ま が わ</small> 益田・田万川道路	調査設計の推進及び用地買収に着手します。	資料- 6
山陰道 <small>み す み な が と</small> 三隅・長門道路	調査設計に着手します。	資料- 7
山陰道 <small>お お い は ら</small> 大井・秋道路	調査設計の推進及び用地買収に着手します。	資料- 8
山陰道 <small>た わ ら や ま と よ た</small> 俵山・豊田道路	改良工事、橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。	資料- 9
一般国道191号 <small>き よ</small> 木与防災	改良工事、トンネル工事、橋梁上部工等を推進します。	資料- 10
一般国道2号 <small>ふ た ま た せ</small> 二俣瀬自転車歩行者道整備	調査設計に着手します	資料- 11
一般国道190号 <small>ひ で</small> 日の出電線共同溝	本体工事、引込・連携設備等を推進します。	資料- 12
<small>し も の せ き き た き ゆ う し ゅ う</small> 下関北九州道路	関係自治体と協力しつつ、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施します。	資料- 13
トラック・バス渋滞ポイントにおける対策	一般国道9号 <small>か ん だ ち ょ う</small> 神田町交差点において渋滞対策を実施します。	資料- 14

### 3) 港湾事業

事業名	令和4年度の概要	備考
国際拠点港湾 <small>とくやまくだまつこう</small> 徳山下松港 国際物流ターミナル整備事業	下松地区棧橋(水深 19m)の本体工事等を推進します。	資料- 15
重要港湾 <small>いわくにこう</small> 岩国港臨港道路整備事業	臨港道路の橋梁上部工事を推進します。	資料- 16
重要港湾 <small>うべこう</small> 宇部港港湾施設の老朽化対策事業	岸壁(水深 10m)の地盤改良工事等を推進します。	資料- 17

# 主要事業箇所【山口県】



凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

阿武川(鍋倉工区)大規模特定河川事業

湯田温泉周辺地区都市構造再編集中支援事業

山陰道  
三隅・長門道路

山陰道  
俵山・豊田道路

一般国道190号  
日の出電線共同溝

一般国道2号  
二俣瀬自転車歩行者道整備

一般国道2号  
富海拡幅

山口県橋梁長寿命化修繕計画  
(一般国道437号 大島大橋 外)

宇部港港湾施設の  
老朽化対策事業

佐波川直轄河川改修事業

徳山下松港国際物流ターミナル整備事業

# さばがわ 佐波川河川改修事業

資料-1

## さばがわ 佐波川の無堤箇所対策事業～繋げよう真尾堤防～

事業費435百万円  
※佐波川水系全体

事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

ほうふし まなお

防府市真尾地区は、堤防がない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月に発生した戦後第2位の洪水や、平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

さばがわ

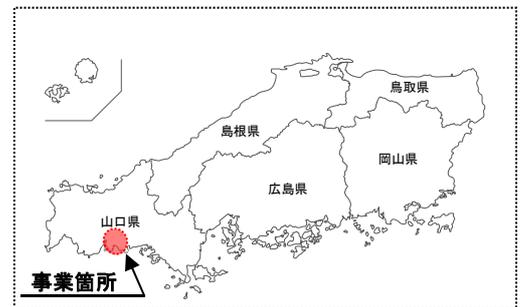
さばがわ まなお

このため、佐波川水系における流域治水の一環として、佐波川（真尾地区）において無堤箇所の堤防整備等を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

### 2. 事業箇所

ほうふし まなお

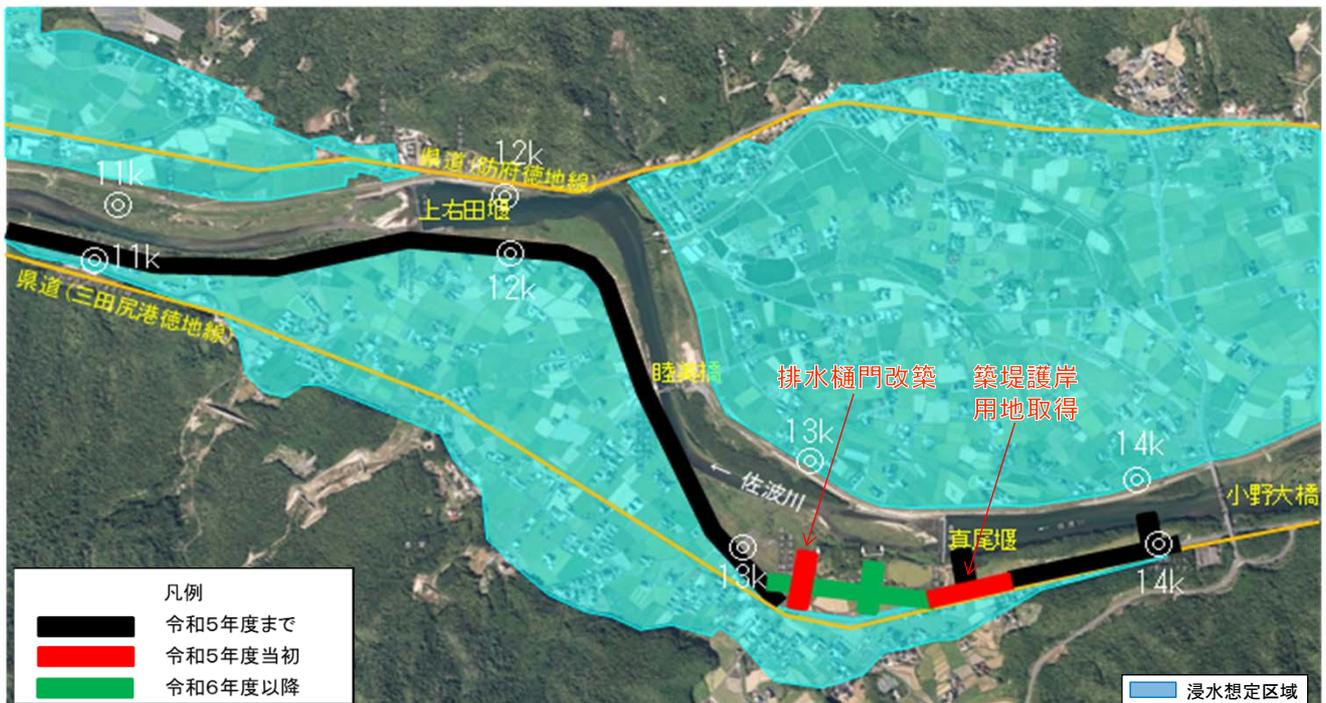
山口県防府市真尾地先



### 3. 令和5年度 予定事業内容

まなお

真尾地区において、築堤護岸等を実施します。



### 4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後第2位の洪水）が再び発生した場合において、周辺地域の家屋浸水被害が防止されます。

# 一般国道2号 岩国・大竹道路

資料-2

事業費4,958百万円

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

岩国・大竹道路は、広島県大竹市から山口県岩国市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長9.8kmの道路です。

### 2. 事業箇所

広島県大竹市小方一丁目～山口県岩国市山手町

### 3. 令和5年度予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁上下部工事、トンネル工事等を推進します。



【写真①】大竹市小方地区の施工状況



【写真②】和木町(岩国トンネル起点側坑口)の施工状況

### 4. 期待される整備効果

#### ■ 地域産業の促進

○大竹市から岩国市にかけての臨海部では、石油化学・紙パルプ・繊維製造の事業所が集積する岩国・大竹コンビナートが形成されている状況です。沿線では、事業所群を発着する流動と通過交通となる流動が混在しており、移動の遅れを前提とした非効率な対応を強いられている状況です。

○岩国・大竹道路の整備により、国道2号の交通混雑が緩和され、定時性・速達性の向上による物流の効率化が期待されます。





# 一般国道188号 藤生長野バイパス

事業費292百万円

資料-4

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

藤生長野バイパスは、交通事故の減少及び災害等に強い道路ネットワークを確保、岩国市付近の工業団地と岩国港等とのアクセス性向上を目的とした延長7.6kmの道路です。

### 2. 事業箇所

山口県岩国市藤生町～岩国市長野

### 3. 令和5年度 予定事業内容

調査設計、用地買収、整備工事を推進します。



▲写真 交通事故発生状況

発生日	発生時間	規制時間	事故類型
H26.7.27	15:54	0:51	出合い頭衝突
H26.12.11	18:10	0:43	正面衝突
H27.12.20	13:14	0:40	正面衝突
H28.5.23	21:26	2:38	正面衝突
H28.11.24	7:32	3:43	単独事故
H28.12.9	8:32	1:17	衝突事故
H29.3.4	19:29	0:53	歩行者と接触
H29.4.17	11:37	1:18	単独事故
H29.4.28	16:25	0:25	二輪車と接触
合計		12:28	

▲一般国道188号の通行止め事故発生状況(H26以降)

### 4. 期待される整備効果

○バイパス整備により、現道の渋滞緩和、事故減少、災害に強い道路ネットワークが確保され、住民生活や物流活動を支援します。



# 一般国道188号 柳井・平生バイパス

資料-5

事業費278百万円

## 1. 事業の必要性及び概要

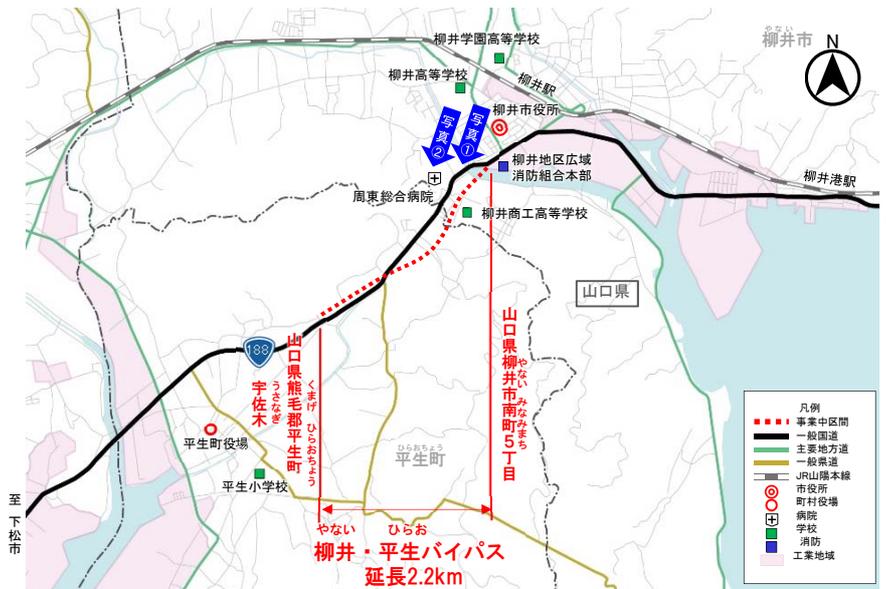
柳井・平生バイパスは交通混雑の解消及び交通安全の確保を目的とした延長2.2kmの道路です。

## 2. 事業箇所

山口県柳井市南町5丁目～熊毛郡平生町宇佐木

## 3. 令和5年度予定事業内容

調査設計、用地買収等を進捗します。



## 事業推進



【写真①】交通混雑の状況



【写真②】狭小区間における自転車走行状況

## 4. 期待される整備効果

### ■救急医療活動の支援

- 第二救急医療施設への搬送は、国道188号が唯一のルートであるが、交通混雑や事故による通行規制により救急搬送に支障となっています。
- 当該区間の整備により、第二次救急へのアクセス性が向上し、救急医療活動を支援します。

【平生町役場～周東総合病院の所要時間】

現況:9分 → **整備後:7分(約2分短縮)**

※H27全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より整備後は、柳井・平生バイパス設計速度60km/hで算出



図 柳井・平生地域の救急搬送状況

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 益田・田万川道路は島根県・山口県の県境に位置し、災害時等の代替路の確保及び、救急医療活動の支援、物流の効率化を図ることを目的とした、延長7.1kmの自動車専用道路です。

事業推進

2. 事業箇所

山口県萩市下田万～島根県益田市戸田町

3. 令和5年度 予定事業内容

調査設計の推進及び用地買収に着手します。



写真① 線形不良箇所・益田市飯浦町付近

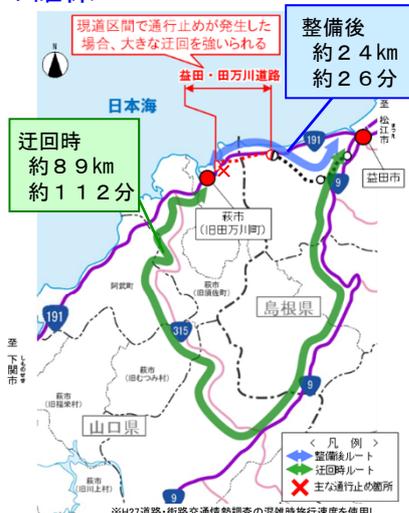


写真② 九州方面から浜田港への木材の運搬状況・田万川トンネル付近

4. 期待される整備効果

■信頼性の高い道路ネットワークの確保

- 国道191号は山口県萩市と島根県益田市を最短で結ぶが、平成25年7月豪雨災害時には二級河川田万川が氾濫し大きな迂回が発生。
- 益田・田万川道路の整備により、災害等による交通障害や道路寸断時の広域迂回が解消されます。



【萩市田万川支所～益田市役所の国道191号通行止め時の所要時間】  
 現況 約112分(迂回時)  
 → 整備後 約26分 (約86分短縮)

【国道191号通行止め時の迂回】



写真③ H25年7月の冠水による通行止め・萩市下田万付近

1. 事業の必要性及び概要

新規着手

山陰道 三隅・長門道路は、長門市中心部に位置し、広域観光連携の強化及び、物流ネットワークの確保による地域産業の活性化、災害に強い道路ネットワークの確保を目的とした、延長10.0kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

山口県長門市深川湯本～長門市三隅中

3. 令和5年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



4. 期待される整備効果

■ 広域観光連携の強化

- 山口県北部は、萩市の世界遺産や長門湯本温泉など、観光地が多い地域です。
- 三隅・長門道路の整備により、周遊観光ネットワークが形成され、観光拠点へのアクセシビリティ、速達性が向上します。

【下関市・長門市・萩市の県外観光客内訳】



資料：令和3年山口県の宿泊者及び観光客の動向（山口県観光政策課）  
 所要時間：H27全国道路・街路交通情勢調査、旅行速度より算出  
 【現況】現道利用  
 【整備後】三隅・長門道路利用やその他事業中の区間を利用  
 （完成2車線区間は80km/h、暫定2車線区間は70km/hで算出）

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 大井・萩道路は、萩市中心部に位置し、災害時の代替路の確保及び、救急医療活動の支援、広域的な交流連携を図ることを目的とした、延長11.1kmの自動車専用道路です。

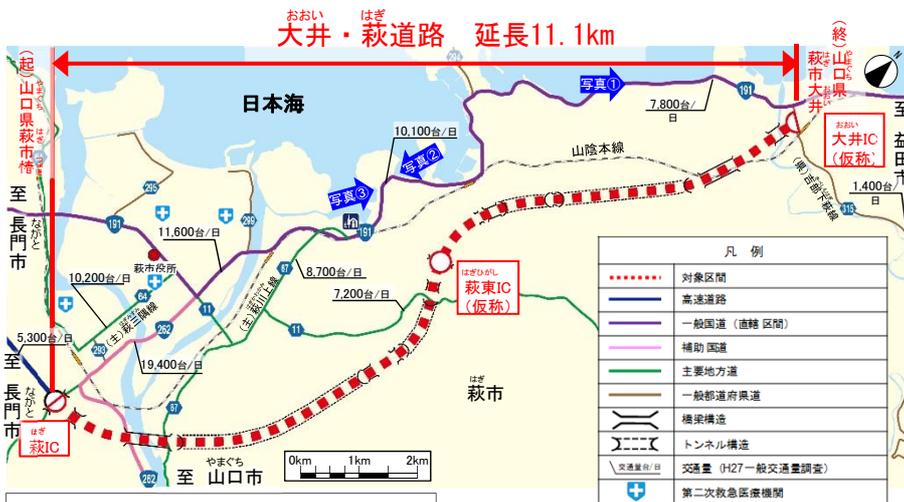
2. 事業箇所

山口県萩市椿～萩市大井

3. 令和5年度 予定事業内容

調査設計の推進及び用地買収に着手します。

事業推進



4. 期待される整備効果

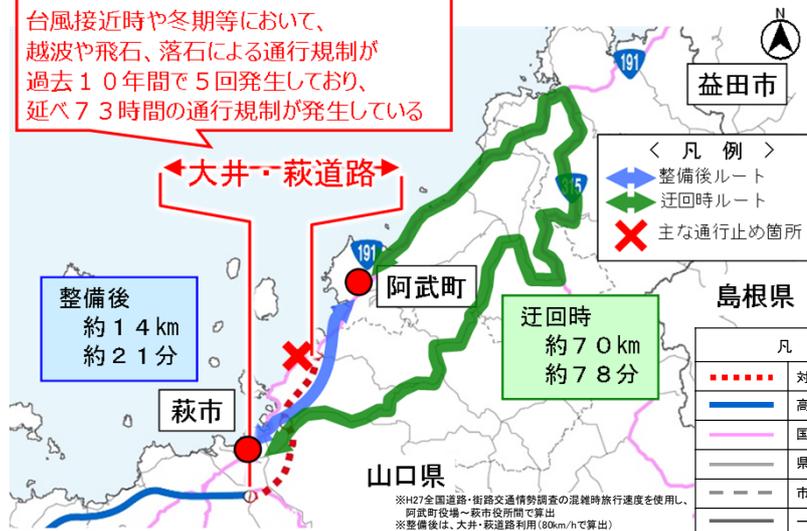
■信頼性の高い道路ネットワークの確保

○災害時の交通障害や道路寸断による広域迂回が解消されます。

【萩市役所～阿武町役場の国道191号通行止め時の所要時間】

現況 約78分（迂回時） → 整備後 約21分（約57分短縮）

台風接近時や冬期等において、越波や飛石、落石による通行規制が過去10年間で5回発生しており、延べ73時間の通行規制が発生している



【国道191号通行止め時の迂回】



写真① 越波による通行止め  
・萩市大井門前付近



写真② 事故による通行止め  
・萩市椿東中小畑付近



写真③ 線形不良箇所  
・萩市椿東中小畑付近

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

山陰道 俵山・豊田道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線等の事前通行規制区間の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした延長13.9kmの自動車専用道路です。



2. 事業箇所

山口県下関市豊田町八道～長門市俵山小原

3. 令和5年度予定事業内容

改良工事、橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。



【写真①】金道地区の施工状況

4. 期待される整備効果

■代替路確保によるネットワークの信頼性向上

○並行する国道491号や(主)下関長門線は、異常気象時に通行止め等の通行規制を実施する区間があり、過去10年間(H24～R3年度)で通行止めは11件(総規制時間779時間)発生するなど、防災上脆弱な区間。

○俵山・豊田道路の整備により災害や異常気象時の代替路が確保され、ネットワークの信頼性向上に寄与します。



【写真②】長門市俵山大羽山



【写真③】長門市俵山大羽山

### 事業推進

#### 1. 事業の必要性及び概要

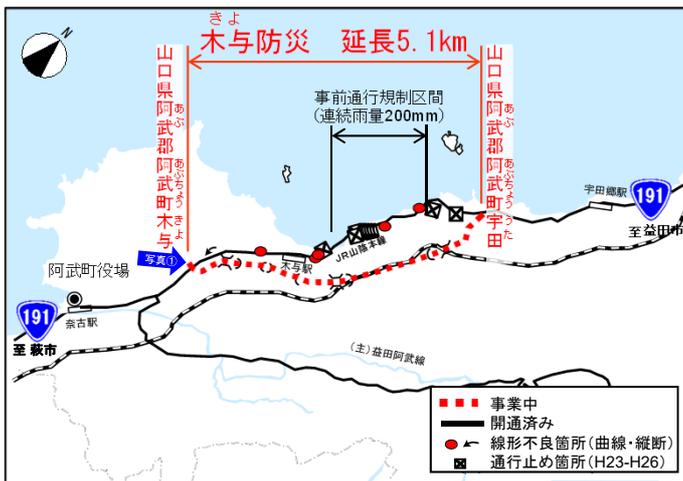
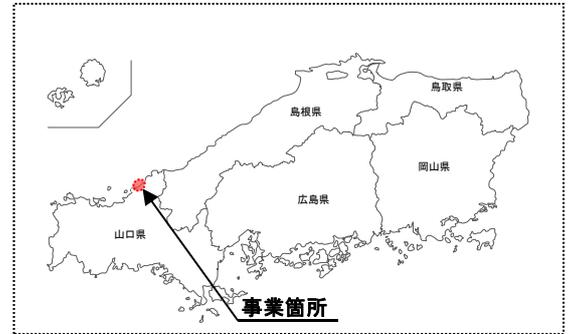
木与防災は、国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした延長5.1kmの道路です。

#### 2. 事業箇所

山口県阿武郡阿武町木与～阿武郡阿武町宇田

#### 3. 令和5年度 予定事業内容

改良工事、橋梁上部工、トンネル工事等を推進します。



【写真①】木与地区の施工状況

#### 4. 期待される整備効果

##### ■ 災害発生時の代替路確保

○ 並行する国道191号は、異常気象時に通行止め等通行規制を実施する区間があり、過去10年間(H23～R3年度)で通行止めは4件(総規制時間60時間)発生しています。

○ 木与防災を整備することにより、異常気象時の代替路が確保され、ネットワークの信頼性向上に寄与します。



【写真②】S55年土砂崩壊の状況



【写真③】H23年土砂崩壊の状況

##### 通行止め発生時の迂回路



※ルート: 須佐総合事務所から高次救急医療機関(萩市役所付近)で設定

※所要時間: H27全国道路・街路交通情勢調査、旅行速度より算出

# 一般国道2号 <sup>ふたまたせ</sup> 二俣瀬自転車歩行者道整備

資料-11

事業費10百万円

## 1. 事業の必要性及び概要

**新規着手**

当該箇所は、近傍に<sup>ふたまたせ</sup>二俣瀬小学校及び<sup>ことうがわ</sup>厚東川中学校が立地し、通学路に指定されているものの自転車歩行者道の無い区間や狭隘区間があり非常に危険な状況です。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、自転車歩行者道の整備を行い、通行者の安全性向上を図ります。

## 2. 事業箇所

<sup>うべ きだ</sup>山口県宇部市木田

## 3. 令和5年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

《平面図》



【現況断面】 単位：m

9.50			
1.00	3.25	3.25	2.00
	車道	車道	歩道

【計画断面】 単位：m

12.75				
3.50	0.75	3.25	3.25	2.00
自歩道		車道	車道	歩道

# 一般国道190号 日の出電線共同溝

資料-12

事業費10百万円

## 1. 事業の必要性及び概要

事業推進

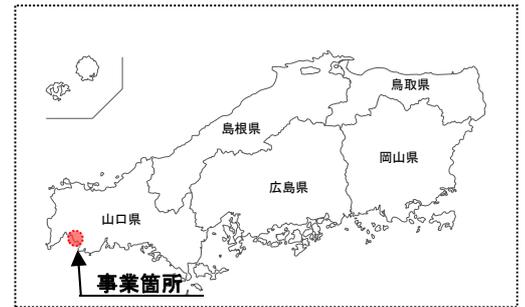
日の出電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

## 2. 事業箇所

山口県山陽小野田市東高泊～山陽小野田市西高泊

## 3. 令和5年度 予定事業内容

本体工事、引込・連携設備等を推進します。



### 平面図

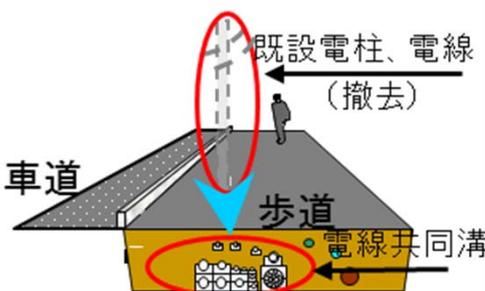


### 現況写真



## 4. 期待される整備効果

### 《イメージ図》



### 《整備の必要性(イメージ写真)》

〇道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<飛来物による電柱倒壊の事例>



<歩行の支障となる電柱の事例>

### 1. 調査の概要

しものせききたきゅうしゅう しものせき きたきゅうしゅう

下関北九州道路は、下関市、北九州市の都心部を結び、循環型ネットワーク形成により、くらし、産業・物流、観光、渋滞緩和など地域の一体的発展に寄与するとともに、本州と九州の広域的な人流・物流及び経済活動の活性化を支える大動脈、災害時の代替路としての機能・役割を担う道路です。

令和5年度は、引き続き、山口県及び福岡県等の関係自治体と協力しつつ、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を推進します。

継続

《位置図》



※海峡部の構造形式は 橋梁

### 2. 当該地域の課題

○令和4年9月の台風14号では、関門橋が通行止めとなり関門トンネルに交通が集中し、周辺部が渋滞しました。

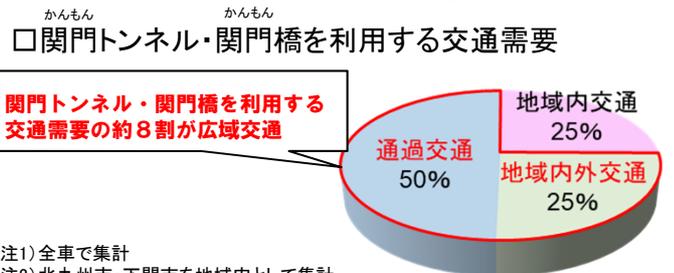
○関門トンネル・関門橋を利用する交通需要の約8割が広域交通(地域内外・通過交通)であり、通行止めにより約7万台/日に影響する可能性があり、地域のみならず広域交通にとっても課題となっています。

＜令和4年9月 台風14号の影響＞



ETC2.0プローブ(R4.9.20(火)2:00~3:00)

### ＜通行止めによる本州-九州間の広域物流への影響＞

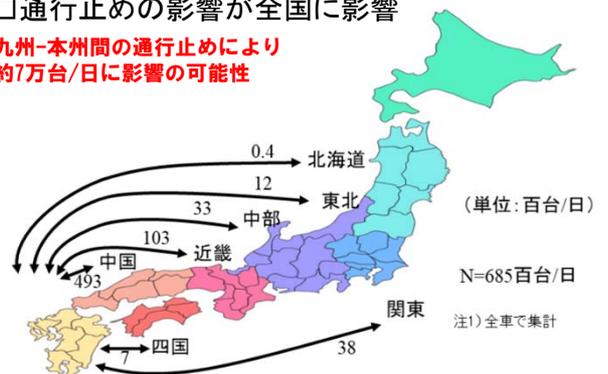


注1) 全車で集計  
注2) 北九州市・下関市を地域内として集計

資料: 全国道路・街路交通情勢調査 自動車起終点調査 (H27)

### ○通行止めの影響が全国に影響

九州-本州間の通行止めにより約7万台/日に影響の可能性

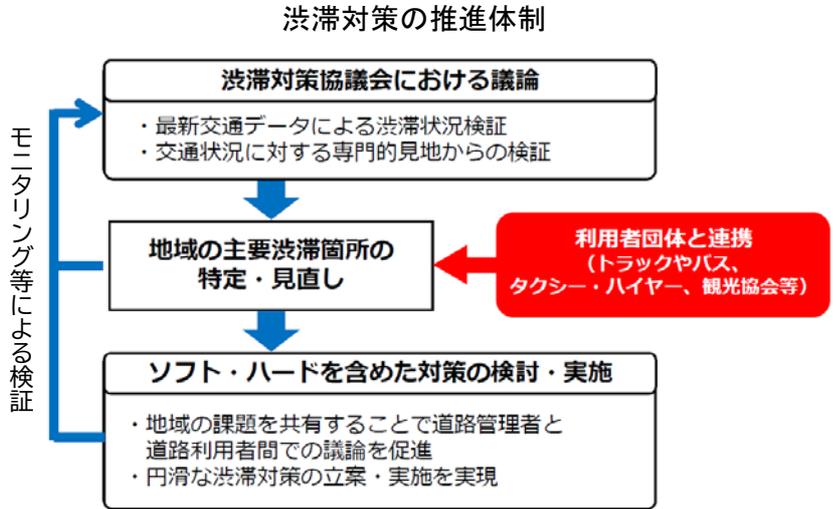


資料: 全国道路・街路交通情勢調査 自動車起終点調査 (H27)

### 1. 事業の概要

各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策協議会において、効果的な対策を検討・実施しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取り組みを全国で推進します。



### 2. 主な事業箇所・事業内容

国道29号 古海交差点  
(鳥取県 鳥取市)



<<右折流動表示の設置を予定>>

国道9号 上乃木9丁目交差点  
(島根県 松江市)



<<右折レーンの延伸を予定>>

国道2号 伊部東交差点  
(岡山県 備前市)



<<車線運用の変更を予定>>

国道54号 広島城南交差点～  
県立総合体育館前交差点  
(広島県 広島市)



<<路面表示(導流路)等の設置を予定>>

国道2号 神田町交差点  
(山口県 山口市)



<<右折レーンの延伸を予定>>

## 事業推進

## 1. 事業の必要性及び概要

とくやま くだまつ

徳山下松港は、西日本に立地する火力発電所や鉄鋼、製紙、化学工業等で発電燃料に用いられる石炭の輸入拠点として重要な役割を果たしており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に選定される等、更なる発展が期待されています。

石炭を輸入する企業が利用する既存ターミナルは、大型船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送を余儀なくされています。このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、大型船に対応した岸壁等の整備を推進します。

## 2. 事業箇所

くだまつ くだまつ

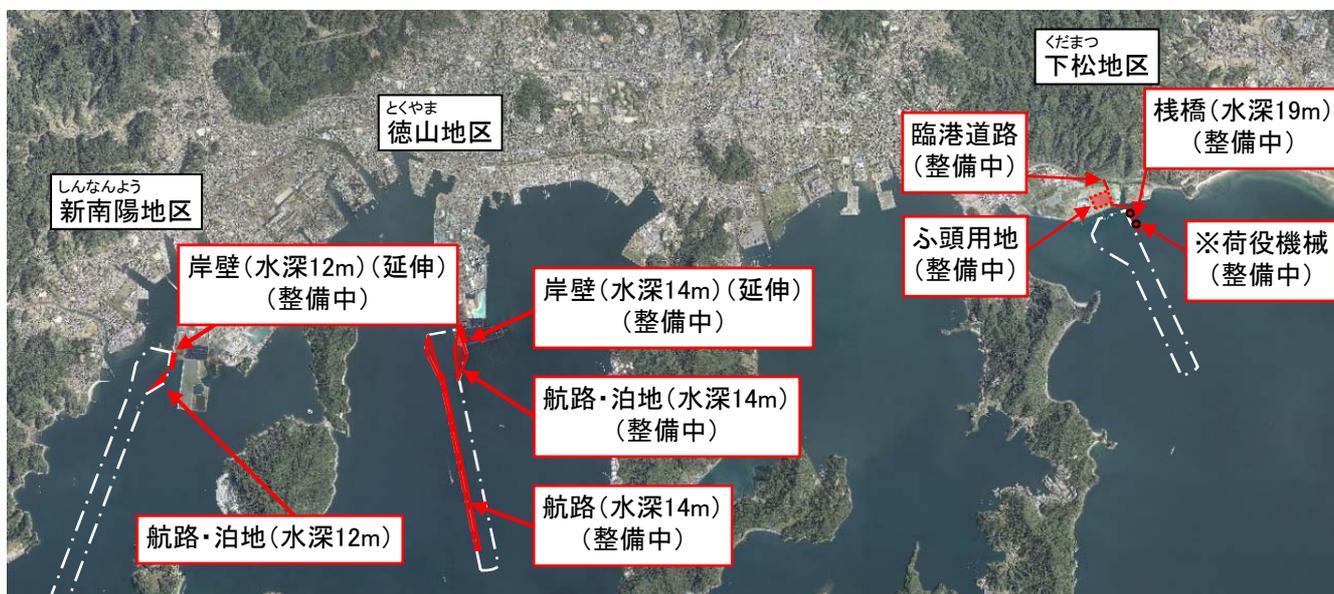
山口県下松市(下松地区)

## 3. 令和5年度 予定事業内容

くだまつ

下松地区棧橋(水深19m)の本体工事等を推進します。

※上述のほか荷役効率の向上を目的に、荷さばき施設(アンローダ2基、ベルトコンベヤ)の整備を実施します。(民間事業者への補助事業)



## 4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型石炭運搬船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となり、地域産業の安定・発展や国際競争力の強化が図られるとともに、西日本地域の石炭輸入拠点となることにより、石炭の安定的かつ安価な輸送の実現や大規模災害時における物資輸送機能の維持に寄与します。

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

いわくに  
岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として地域経済を支える重要な役割を担う港です。

しかし、港内のふ頭間を結ぶアクセスルートがないため、港湾関連車両は混雑が激しい国道2号や住宅地内の市道を通行し、非効率な輸送を余儀なくされています。

このため、港湾貨物の物流効率化や住宅地の生活環境の改善を図るため、臨港道路の整備を推進します。

### 2. 事業箇所

いわくに  
山口県岩国市

### 3. 令和5年度 予定事業内容

臨港道路の橋梁上部工事等を推進します。



### 4. 期待される整備効果

本事業により、ふ頭間の臨港交通ネットワークの構築による物流効率化が図られ、背後企業の国際競争力強化に寄与します。また、住宅地内の市道を通行していた港湾関連車両の通行ルートが新たに確保されることにより、周辺的生活環境の改善に資することが期待されます。

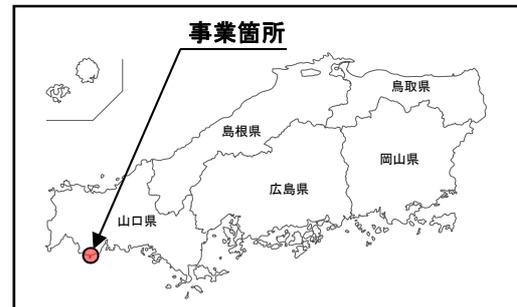
新規着手

### 1. 事業の必要性及び概要

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っていますが、当該岸壁は、エプロンの沈下が著しく、荷役作業に支障が生じています。  
このため、荷役作業等の港湾機能回復、保全のため、港湾施設の老朽化対策を推進します。

### 2. 事業箇所

山口県宇部市



### 3. 令和5年度 予定事業内容

岸壁(水深10m)の地盤改良工事等を推進します。



撮影:平成28年3月

### 4. 期待される整備効果

本事業により、既設港湾施設の延命化が図られます。